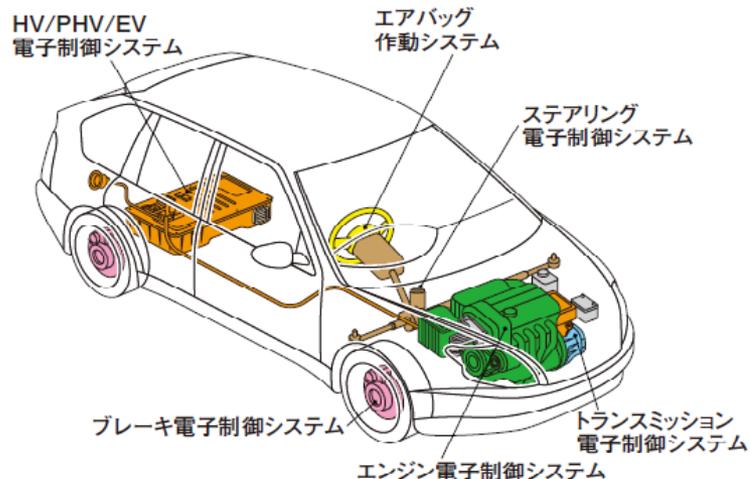


■コンピュータ・システム診断の必要性説明資料（PDFファイルで提供）

コンピュータ・システム診断の必要性を自動車ユーザーに説明する際の資料として作成したものとなります。診断結果シートと共に両面印刷等でプリントしてご活用ください。

自動車のコンピュータ・システムのご説明 (システム説明用)

システム配置図



警告灯マーク（電子制御システム）（一例）

エンジン警告灯 (橙色)	ブレーキ警告灯 (赤色)	ABS 警告灯 (橙色)	ステアリング警告灯 (赤色)	エアバッグ警告灯 (赤色)

警告灯には各装置の異常をドライバーに知らせる役割があり、これらの装置に不具合などが発生するとエンジン作動状態で点灯または点滅する為、そのような場合は速やかに整備工場に連絡し、点検を受けてください。

また警告灯は消灯しているのが正常な為、エンジンスイッチを ON の状態で点灯を確認し、その後、エンジンを始動させて異常がないものは消灯するシステムとなります。

なおブレーキ警告灯については、パーキング・ブレーキ解除時に異常がない場合は、消灯するシステムとなります。

システム	説明
エンジン電子制御システム	エンジンには環境、燃費、安全、快適性能を得るため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、突然のエンジン停止など重大な故障に陥る可能性があります。
HV / PHV / EV 電子制御システム	HV / PHV / EV 装置には、駆動力のアシストや駆動用バッテリーへの充電など高電圧装置を含む数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障するとモータによるアシストまたは駆動ができなくなり、燃費の悪化や走行不能に陥る可能性があります。
トランスミッション電子制御システム	トランスミッションには、環境、燃費、安全、快適性能を得るため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、突然の走行不能など重大な故障に陥る可能性があります。
ブレーキ電子制御システム (ABS など)	ブレーキの ABS 装置などには、急ブレーキ時や旋回時などにクルマの安定性を確保するため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、クルマの安全性や本来の性能を大きく損なわれる可能性があります。
ステアリング電子制御システム	ステアリング装置には、ハンドル操作力を最適にアシストするための電子装置が使用されています。それらの装置が故障するとハンドル操作力が極端に重くなりクルマの進行方向を制御できなくなるなど、重大な事故に至る可能性があります。
エアバッグ作動システム	エアバッグ装置には、万が一衝突事故などを起こした際に確実にエアバッグを作動させるための電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると必要となった際にエアバッグが正常に作動しないなど、運転者や同乗者の人命に係わる事態に至る可能性があります。

略語説明：HV（ハイブリッド）、PHV（プラグインハイブリッド）、EV（電気自動車）
 ※不具合内容等により、スキャンツールによる故障コードの読み取り以外の診断が必要になる場合があります。
 ※車種等により、コンピュータ・システム診断の対象外となるシステム（装置）が存在します。